

釜本邦茂氏による伝道事業（平成24年5月12日）



株式会社釜本企画と京都市との共催事業で、下鳥羽公園球技場において、釜本邦茂氏によるサッカー教室を開催し、京都市内を中心に約250名の子どもたちが参加しました。

講師陣には、釜本邦茂氏はもとより、2002年日韓ワールドカップの日本代表キャプテンを務め、日本をワールドカップ初の決勝トーナメントに導いた宮本恒靖氏、釜本氏のチームメイトで松下サッカークラブ（現：ガンバ大阪）のユースやジュニアユースの総監督として活躍された浜頭昌弘氏等の豪華メンバーが揃いました。

釜本氏は、「練習でも相手に強いパスを出し、そしてしっかりトラップすること、練習でできないことは試合でもできない。」「トラップ、リフティングは自分の得意な部位だけではない、練習では不得意な部位を積極的に使うこと。試合中は相手のプレッシャーがあり、ボールが自分の得意なところばかりに来ない。」「うまくなりたい、試合に勝ちたいと思うなら、自分をしっかりアピールし、遠慮しないこと。」など大きな声で情熱溢れる指導をされておられました。

また、子どもたちのミニゲームに自らも参加し、往年のプレーを披露しておられました。子どもたちにとって実りのある一日になったと思います。